

中期経営計画における経営目標・経営指標の進捗状況

法人名等		目標の内容・実績		
【法人名】 公益財団法人埼玉県埋蔵文化財調査事業団	目標	発掘調査事業収益 【令和5年度目標】 984, 844千円 【令和6年度目標】 984, 844千円 【令和7年度目標】 984, 844千円	遺跡見学会及び公開セミナー実施回数 【令和5年度目標】 5回以上 【令和6年度目標】 5回以上 【令和7年度目標】 5回以上	ホームページ・SNS等アクセス数 【令和5年度目標】 85, 650件 【令和6年度目標】 89, 600件 【令和7年度目標】 93, 550件
	各年度の実績	【令和5年度実績】 893, 768千円	【令和5年度実績】 5回	【令和5年度実績】 111, 744件
	法人による自己評価	令和5年度の発掘調査事業収益は、当初の見込みよりも遺物遺構数が少なかったことに伴う調査期間の短縮などの影響により、全体的には目標を達成することができなかった。 今後も継続的に発掘調査が確保できるように、県や関係各所と事業の平準化についてしっかりと調整を行い、埋蔵文化財の発掘調査を進めていきたい。	令和5年度は、新型コロナウイルス感染症の第5類への移行もあり、コロナ禍前に行っていたイベントを概ね開催できるようになってきたことから、遺跡見学会等を5回行うことができた。 今後も法人の事業内容を広く県民に伝える場として、積極的に催しを開催し、埋蔵文化財の普及・啓発に取り組んでいく。	令和5年度は、新型コロナウイルス感染症の第5類への移行もあり、コロナ禍前に行っていたイベントを概ね開催できるようになってきた。また、特にHPに関しては、イベントのみならず、日々の発掘成果や刊行物の公開など当法人の各部署に関わる内容を掲載していることもあり、多方面からのアクセスがあったと考えられ、目標の件数以上のアクセス数があった。 今後も広報としての役割にとどまらず、当法人の業務を広くPRする役割としても積極的に活用していきたい。
【中期経営計画の期間】 令和5年度～令和7年度				